

平成30年度登別市立図書館 重点施策

～豊かな時間を図書館で～

○施設・設備

- ・平成31年度の西いぶり図書館情報システム更新と図書館業務用PC更新に向けて3市で協議を行い準備を進める。
- ・幌別西小学校の書庫閉鎖に伴い、今後の代替場所を選定し、既存の蔵書を移管する。
- ・窓のブラインドの破損箇所の交換、
- ・アーニス分館に郷土資料コーナーを開設する。

○市民参加型図書館への成長を図る

- ・市民活動サポーター（ボランティア）組織の立ち上げ
（要項など制度設計・説明会・研修会の開催）

○資料

- ・書架の飽和状態の解消のため資料の除籍を進める。
- ・書架の整理、除籍、除架をすすめ、利用者がわかりやすい環境をつくる。
- ・除籍資料の有効活用を図る。
- ・郷土資料のデジタル化について、来年度予算への計上を目指す。
また市民との協働により郷土資料の作成やデジタル化をすすめる。
- ・郷土資料の整理を引き続き行う。
- ・寄贈資料の登録の迅速化と書誌の質向上を目指す。
- ・延滞者や長期未返却者への督促の推進と不明本の処理を行う。

○サービス

- ・障害者向け郵送の制度の要綱を作成し、サービスを開始する。
- ・移動図書館車「こぐま号」の管理・運行を円滑に行う。

○事業・展示

- ・ライブラリースタート事業の配布率の向上に努める。
- ・情報リテラシーサービス・利用教育のため、引き続き図書館活用講座を実施する。

○胆振図書館協議会

- ・本年度は本市が幹事市であるため、総会及び研究集会・理事会を開催する。